

# 東京交響楽団

# Fantastic Orchestra

音楽はみんなのもの。さあ、コンサートに出かけよう！  
～みんなで集えるコンサート～  
プロジェクション・マッピングで火の鳥が華麗に舞う

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA  
Jonathan Nott, Music Director



指揮：角田 鋼亮



ソプラノ：橋本 夏季



ナビゲーター：朝岡 聡

## プログラム

ビゼー：『カルメン』第1幕への前奏曲  
フォーレ：『レクイエム』より“Pie Jesu”  
モーツァルト：演奏会用アリア

「はげしい息切れとときめきのうちに」  
“Fra cento affani” K88

アンダーソン：シンコペーテッド・クロック  
宮川彬良：シンフォニック・マンボNo.5  
ストラヴィンスキー：火の鳥(1919年版)

2018年 3/7 wed

16:00開演(15:00開場)

ミュージアム川崎シンフォニーホール

公認プログラム



## ■チケット料金

全席指定 (税込) ¥2,000

- \* 4歳以上入場可
- \* プライオリティー・エリア(車イス席、体感音響システム席)の席をご希望のお客様はTOKYO SYMPHONYチケットセンターへお申し込みください。
- \* やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- \* チケットお申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。
- \* この公演には字幕サービスはございません。
- \* この公演は休憩なし約70分の演奏会です。

## ■チケットお申し込み・お問い合わせ

- TOKYO SYMPHONYチケットセンター  
044-520-1511 平日10:00～18:00(土日祝休み)
- TOKYO SYMPHONYオンラインチケット  
<http://tokyosymphony.jp>

チケット発売日 東響会員先行 2017年11月7日(火)10:00～  
一般発売 2017年11月15日(水)10:00～

\* 東響会員とは：サポート会員、TOKYO SYMPHONY VISAカード会員、定期会員の皆様です。

## プライオリティー・サポート

お申込み、詳しい内容のお問い合わせは  
TOKYO SYMPHONYチケットセンター 044-520-1511 または [fan37@tokyosymphony.com](mailto:fan37@tokyosymphony.com) まで

 車イス席7席有	 ほじょ犬	<p>点字プログラム</p> <p>当日の曲目解説を点字でご用意します。</p>	<p>デジタルプログラム</p> <p>当日の曲目解説をWebで提供します。</p>	 体感音響システム席では手話通訳をご用意します。
-------------	----------	--	--	-----------------------------

### 体感音響システム席



振動装置が組み込まれたポールとサブトゥンクッションで構成されており、これらのシステムを使用すると、振動が身体に伝わり、聴覚に障がいをお持ちの方(補聴器を使っている難聴、または中途失聴の方)も、ヘッドフォンや磁気ループからの音と一緒に全身で音楽を楽しむことができます。生まれつき耳の間こえないうろの方は、振動によってのみ音楽を楽しむことができます。また音量や振動の大きさはお手元のリモコンで調節できるので、ご自分の聴力に合わせてお使いいただけます。



## 音楽はみんなのもの。さあ、コンサートに出かけよう！

オーケストラのコンサートに行ったことがありますか？コンサート会場ってどんなところだろう…舞台上にはたくさんの人がいて、おおぜいの人が集まって、みんなで一つの音楽を聴く。なんて素敵な所でしょう！このコンサートでは、もっと楽しんでいただくためにプロジェクション・マッピングと言う映像演出でより音楽の世界に親しめるように準備をしました。またハンディ・キャップのある方もお楽しみいただけるようプライオリティー・サポートをいつもより広げてお待ちしています。ソリストに東京芸術大学音楽学部声楽科に初の全盲の学生として入学した、ソプラノの橋本夏季さんをお迎えしました。素晴らしい歌声を披露します。音楽はみんなのもの。コンサート会場でお会いしましょう。

### 角田 鋼亮 Kosuke Tsunoda(指揮)



東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2002年、安宅賞受賞。2006年、第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008年、第4回カラヤン生誕100周年記念の同コンクールでも2位入賞を果たした。2010年、第3回マラー指揮コンクールでは最終の6人に残った。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランドンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、札幌、群馬、仙台フィル、東京都響、東響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、セントラル愛知響、アンサンブル金沢、京都市響、大阪フィル、日本センチュリー響、大響、九響等と共演している。

現在、セントラル愛知交響楽団指揮者および大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者を務めており、加えて2018年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者に就任する。いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として、活躍の場を広げている

公式ホームページ：<http://kosuketsumoda.com>

### 橋本 夏季 Natsuki Hashimoto(ソプラノ)



1989年1月13日、東京都あきる野市に生まれる。4歳よりピアノを始める。音楽教師の歌声や合唱団に憧れ、10歳で地域の児童合唱団へ入団し、12歳で本格的に声楽を始める。

2007年、東京芸術大学音楽学部声楽科に初の全盲の学生として入学し、卒業時に同声会賞を受賞。

2011年、同大学大学院修士課程へ進み、2014年3月に修了。20歳の時、東京2009アジアユースパラゲームズにて国歌「君が代」を独唱。

栃木県総合文化センター開館20周年記念vol.1 コンサート エレガンス2011 第1回「市原多朗テノールリサイタル」、酒田市民会館「希望ホール」開館10周年記念事業「酒田希望音楽祭2013市原多朗とうたう第九」にてソプラノソロを務めるなど、多数のコンサートに出演。

これまでに、橋本美香、寺谷千枝子、市原多朗の各氏に師事。現在地元あきる野市のレジデンシャルアーティストとして活動を展開中。

### 朝岡 聡 Satoshi Asaoka(ナビゲーター)



フリーアナウンサー/コンサート・ソムリエ。横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業後、テレビ朝日にアナウンサーとして入社。1995年よりフリーとなってからはテレビ・ラジオ・CM出演のほか、クラシックやオペラ・コンサートの司会や企画構成にもコンサート・ソムリエとしてフィールドを広げている。ソリストや指揮者と繰り広げるステージ上の会話や、興味深い内容を軽妙なトークで展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのおもしろさを伝える司会者として注目と信頼を集めている。

特にオペラに関しては、コンサート司会以外にも早稲田大学エクステンションセンター「オペラに行こう」の講座や、サントリーホールオペラアカデミー公演および藤原歌劇団公演でのナビゲーターなどで名場面や有名アリアを生き生きと語るトークが大好評。バロック、モーツァルト、ベルカント・オペラには特別な情熱を持ち、毎年オペラ取材のためヨーロッパの歌劇場に通う愛好家でもある。

### 東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra(管弦楽)



1946年創立。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。川崎市とフランチャイズ、新潟市と準フランチャイズ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とはパートナーシップ協定を結び、コンサートやアウトリーチ活動を展開している。新国立劇場では1997年の開館時からレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。教育面では「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」が注目されている。海外公演も数多い。音楽監督にジョナサン・ノット、正指揮者に飯森範視、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スガーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。2016年10月に創立70周年のヨーロッパ公演をウィーン楽友協会ほか5会場・5カ国で行い、各地で絶賛された。

公式HP <http://tokyosymphony.jp>

#### チケットお申し込み・お問い合わせ

●TOKYO SYMPHONYチケットセンター  
044-520-1511 平日10:00~18:00(土日祝休み)

●TOKYO SYMPHONYオンラインチケット  
<http://tokyosymphony.jp>

#### プレイガイド

●ミュージア川崎シンフォニーホール 044-520-0200

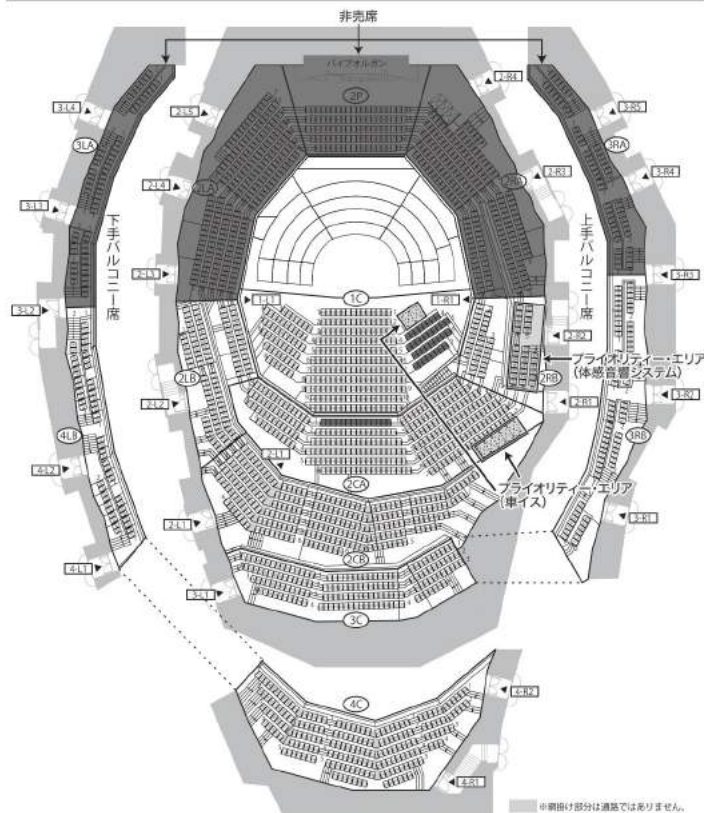
●チケットぴあ  
0570-02-9999 <http://pia.jp/t/tso/> [Pコード346-877]

●e+(イープラス) <http://eplus.jp/tokyoso/>

●ローソンチケット  
0570-000-407 <http://l-tike.com/tso/> [Lコード34302]

プライオリティー・エリア&サポートのお申し込み、詳しい内容のお問い合わせはTOKYO SYMPHONYチケットセンターまたは、[fan37@tokyosymphony.com](mailto:fan37@tokyosymphony.com)まで。

### 座席表



※中継席部分は適宜ではありません。